

鮎川信夫という謎

詩と生のありか

第一部 講演 (午後一時半〜二時十五分)

講師

樋口良澄

関東学院大学客員教授



ひぐち・よしずみ
一九五五年、東京生まれ。早稲田大学卒業。「現代詩手帖」「文藝」などの編集に携わり、岩波書店編集部を経て、現在、関東学院大学国際文化学部客員教授。「現代詩手帖」編集長時代に晩年の鮎川信夫の『失われた街』『疑似現実の神話』がし、『全否定の原理と倫理』(吉本隆明との対談)などを担当する。詩誌「ミテ」で「鮎川信夫と三つの戦後」を連載中。主な著書に『鮎川信夫、橋上の詩学』『唐十郎論』、『木浦通信』(吉増剛造との共著)など。

第二部 対談 (午後二時十五分〜三時)

ゲスト

上村佑

作家
鮎川信夫甥



樋口良澄

×

うえむら・ゆう

うえむら・ゆう
一九五六年、東京都生まれ。国学院大学文学部中退後、コピーライター、ゲーム制作、キャリアアコンサルタント等を経て、二〇〇六年に『守護天使』で第二回「日本ラプストリー」大賞受賞を受賞。同作は二〇〇九年に、カンニング竹山主演で映画化された話題に。二〇一一年に生死をさまよう大病を患いながらも、驚異の回復力で現在も鋭意執筆中。著書に『セイギのチカラ』『空飛ぶベンギン』など。

2016年 7月2日(土) 午後1時30分から(午後1時開場)

料金= 600円(全席自由・税込み) * 神奈川近代文学館友の会会員 300円

会場= 神奈川近代文学館 展示館2階中会議室(定員60名)

※当講座に参加された方は、7月2日に限り展示観覧料が無料になります。

お申込方法

電話(045-622-6666)でお名前・電話番号をお知らせください。先着順で定員になり次第締め切ります。料金は当日お支払いください。

主催：県立神奈川近代文学館、(公財)神奈川文学振興会

横浜・山手 港の見える丘公園 Kanagawa Museum of Modern Literature 〒231-0862 横浜市中区山手町110
tel.045-622-6666
http://www.kanabun.or.jp

ACCESS GUIDE ※駐車場がありませんので、公共の交通機関等をご利用ください。

〈東急東横線直通・みなとみらい線〉元町・中華街駅下車 6番出口(アメリカ山公園園)から徒歩10分(バス)いずれも「港の見える丘公園前」下車、徒歩3分
・神奈川中央交通①系：桜木町駅～保土ヶ谷駅 ・横浜市営バス②⑩系：桜木町駅～山手駅
・観光スポット周遊バス「あかいくつ」：桜木町駅～港の見える丘公園前(中華街・元町ルート)
(JR根岸線)石川町駅下車 元町口(南口)から徒歩20分

